

映画「村上市の鮭文化」が随所に登場
映画「大名倒産」6月23日(金)公開!

問い合わせ 観光課観光交流室 ☎75-8943

記事ID 0075288



いきなりプリンスwith愉快な仲間たちのサイコーな人生逆転エンターテインメント!!

数々のヒット作を生み出しているベストセラー作家・浅田次郎の傑作時代小説「大名倒産」。2019年に上下巻で発売されると、笑いあり、涙ありの痛快なストーリーに「面白い!」「こんな浅田作品が読みたかった」と話題になった作品が、実写映画化されました。

本作の舞台、丹生山藩は越後3万石を治める架空の藩ですが、実は江戸時代の村上藩がモデルとされています。

実際数年前に浅田氏本人が村上市に滞在し、町歩きをしながら取材を重ね構想を練ったものです。

映画「大名倒産」の公式ホームページは下記の二次元コードから御覧ください。
ストーリーや出演者の情報がご覧いただけます。



映画の中では、塩引き鮭の仕込みやお膳で塩引き鮭を食べるシーンなど、村上市に根付いた鮭文化に関するエピソードが随所に登場します。ぜひ、劇場でご覧ください。

増え続ける教員の時間外労働を減らすため
教員の働き方改革を進めます

問い合わせ 学校教育課教育総務室 ☎72-6882

記事ID 0075197



(単位：%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小学校	62.5	57.1	55.7
中学校	61.9	66.9	61.9

▲360時間を超える時間外労働をした教員の割合。市内の小学校には約230人、中学校には約130人の教員が在籍しています

文部科学省の「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」を受け、令和2年3月に「市立学校における教員の勤務時間の上限に関する方針」を策定しました。

時間外労働の上限を、月45時間、年間360時間以内とし、教育委員会および各学校では、タイムカードによる勤務時間の適正管理や業務の見直しなどを行い、教員の時間外の勤務時間削減を目指し取り組んできました。

■学校における教員の勤務実態
左の表は令和2年度以降の年間360時間を超える時間外労働をした教員の割合です。令和2年度は全国的な傾向として、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校を実施した影響で割合が低くなっています。その後、小学校は2年連続で改善し、中学校も令和4年度は令和2年度と同じ割合になっていきます。改善傾向は見られますが、依然として半数以上の教員が上限を超える働き方をしています。



「先生が忙しすぎるのをあきらめない」の著者である妹尾昌俊氏(文部科学省 学校業務改善アドバイザー)は、長時間労働の影響について次のように述べています。

- 1 教員の健康への影響
- 2 過労死が相次いでいる
- 3 精神疾患患者も毎年約5千人
- 4 教育(児童生徒)への影響
- 5 心身が疲弊し、よい授業にならない
- 6 AI(人工知能)などが便利になる時代、教員がクリエイティブに深く思考する時間がなくては、子どもたちの思考力や創造性が高まる教育活動にならない
- 7 人材獲得競争の時代、優秀な人材は来ない

【保護者・地域の皆さまへのお願い】

これからの社会を生きる児童生徒に必要な資質・能力を高めるためにも、教育委員会および学校では働き方改革に継続して取り組みます。

ご理解、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

1 夜間や休日の電話対応

小・中学校とも、平日は午後6時まで対応します。

- ・勤務終了時刻は午後4時40分頃のため、それ以降は電話に出ない場合があります。
- ・休日の電話対応はありません。
- ・長期休業中は、勤務時間内のみ対応となります。

2 夜間や休日の緊急連絡

村上市教育委員会(☎72-6882)までご連絡ください。

防災シンポジウム
津波セミナー

2019(令和元)年6月18日 22時22分
最大震度6強の山形県沖地震から4年。
…震災の記憶、教訓を未来へつなぐ



問い合わせ 総務課危機管理室 ☎53-3365

記事ID 0063647

6月18日(日) 会場：さんぽく会館、山北総合体育館他 セミナーは事前申し込みが必要です

津波セミナー
午前10時30分～正午
(開場午前10時)さんぽく会館

●講演
「津波から命を守るために」
・東日本大震災語り部による講話
・地元自治会体験談
◆定員 150人(要申込)



防災イベント(同時開催)
震災を忘れないウオーク
午前9時～午後3時 山北サイクリングロード他

消防車両・地震体験車展示
避難所・炊き出し体験コーナー
午前10時～午後3時 山北総合体育館



特設サイト
セミナーは、市ホームページ特設サイトの申し込みフォームもしくは電話にて、申し込んでください。